

使用許諾契約書

本ソフトウェア（実行ファイル、ライブラリ、マニュアル等の本ソフトウェアに附属する全てのものを指します）は、**BB** ソフトサービス株式会社（以下「**BBSS**」といいます）の所有物です。本ソフトウェアは、以下の使用許諾契約に従って、ご利用いただけます。本ソフトウェアをインストールし、または使用する前に、本使用許諾契約を注意深くお読みください。本使用許諾契約および関連情報は、事前に利用者に連絡することなく変更される場合があります、また、製品情報やプログラムを予告無しに変更する場合があります。本ソフトウェア利用の都度、最新の使用許諾内容、その他情報を必ずご確認ください。

利用者は、本使用許諾契約に同意しない限り、本ソフトウェアをインストールし、または使用してはなりません。利用者が本ソフトウェアをインストールまたは使用された場合には、本使用許諾契約に同意したことになります。**BBSS** は、**BBSS** のウェブサイトまたは**BBSS** が正式に認めたウェブサイトやパートナーから本ソフトウェアを入手された場合のみ、本使用許諾契約による本ソフトウェアの使用を認めます。これ以外の方法で入手した本ソフトウェアをインストールまたは使用してはなりません。

使用の許諾

本ソフトウェアは販売されるものでなく、使用を許諾されるものです。この使用は、非独占的かつ譲渡できないものとし、**BBSS** が適当でないと判断する場合等一定の事由が存する場合には、利用者に対して使用を許諾しないことがあります。利用者は、本ソフトウェアに関して、複製、使用を含め、本使用許諾契約書に明記されている以外の権利は有しません。利用者は、本使用許諾契約書に同意することによって、本ソフトウェアをコンピュータにインストールし、または **BBSS** が定める単位期間（有償の場合通常 1 ヶ月単位。その後代金の支払により同一期間を自動更新）、使用する権利を許諾されます。利用者は、本使用許諾契約書に違反した場合、本ソフトウェアに関する一切の権利を失います。使用の許諾は、本ソフトウェアをインストールまたは実行するコンピュータ 1 台ごとに受ける必要があります。ネットワークで接続されている場合でも、サーバではなく端末のコンピュータを 1 台とみなします。サーバで使用されるときは、別途 **BBSS** の許諾が必要です。

BBSS は、本ソフトウェアがバージョンアップされた場合、新しいバージョンのものについてのみ、使用許諾をすることができるものとします。また、この場合、旧バージョンのサポートを中止することができるものとします。

使用範囲の限定

本ソフトウェアは、個人が非営利目的に限り利用できます。自宅などからの、あらゆるウェブのアクセスに対してご使用ください。なお、本ソフトウェアを使用したサービス等の業務を行うことはできません。また、本ソフトウェアを販売したり、本ソフトウェアの改

竄、複製、ライセンス、貸与、リースまたは派生品の作成を行ったりする場合は、事前に BBSS の明示の許可を得る必要があります。

著作権等の知的財産権

本ソフトウェア、その付属物およびそれらの複製物についての知的財産権その他の権利は BBSS または BBSS が供与を受けたものが有します。本使用許諾契約書に明記されていない権利については、全て BBSS が保有します。

禁止事項

利用者は、次の行為をすることができません。

本ソフトウェアをリバースエンジニアリング(逆コンパイル、逆アセンブルを含む)し、またはソースコード、暗号の解読を試みること。

本ソフトウェアの一部または全部を改変、修正、翻訳その他翻案すること。

本使用許諾契約書で明示的に許諾されていない行為をすること。

その他、法律により禁止されていること。

日本国外に輸出、送付、送信等すること。

本使用許諾契約書に基づく権利義務の一部または全部を第三者に利用させる行為、もしくは質入等の担保権の設定その他一切の処分に関する行為をすること。

保証責任の免責

BBSS は、本ソフトウェアの機能、本ソフトウェアに含まれるマニュアル等の記載内容、またはサポートサービスが利用者の特定の目的に適合することを保証するものではなく、誤用等に起因する利用者の損害につき補償をいたしません。また、BBSS は自らの判断により本ソフトウェアの機能を強化、改善する目的でプログラムモジュールの提供によりアップデートを行うことがあります。通常の見込み可能性の有無にかかわらず、アップデートされた本ソフトウェアが、他の製品の技術や機能または使用環境などに整合し、または適合することを保証するものではありません。BBSS が明示する使用環境、または使用方法の範囲外での本ソフトウェアの使用に関しては、正常な動作を保証しません。本ソフトウェアは、「現状有姿」にて提供されます。本ソフトウェアは利用者がサイトを閲覧するにあたり本ソフトウェアの既知の情報の統計的処理に基づき安全性の診断を支援するように設計されていますが、BBSS はすべての診断の正確性について保証するものではありません。プログラム設計時に想定されていないさまざまなリスクや不確定要素、また仕様上の制約により、実際の安全性とは異なる診断を行う場合があることを、利用者は理解しているものとします。この場合、BBSS は技術的に履行不可能な行為を為す義務を負いません。本ソフトウェアの診断内容の如何にかかわらず、サイトの閲覧について、利用者は自己の責任において行ってください。なお、BBSS は本ソフトウェアを提供するにあたり、BBSS の基準に

において動作検証等の検査を行なっていますが、プログラムの性質上、一切の瑕疵が存在しないことを保証しません。技術的に修復が困難な場合、修復が経済合理性を欠くと **BBSS** が判断する場合、または **BBSS** において不具合の再現が困難な場合、**BBSS** は本ソフトウェアの修復をする義務を負いません。本ソフトウェアおよび第三者が提供する関連ソフトウェアのダウンロードや使用は個々の利用者が自己責任に基づいて行い、本ソフトウェアおよび第三者によるソフトウェアのダウンロードまたは使用によるコンピュータ・システムの破損やデータの消失については、利用者本人のみが責任を負うことを理解し、同意します。本ソフトウェアに重大な瑕疵があった場合、**BBSS** は自己の選択により本ソフトウェアの交換、修補プログラムの提供もしくは解決方法の案内、または利用者に使用許諾された単位期間の代金につき返金を行います。**BBSS** は、故意または重大な過失がある場合をのぞき、本ソフトウェアに関して、**BBSS** の責に帰すべき事由によりお客様に生じた損害についての補償は、利用者が **BBSS** に実際に支払われた代金のうち使用許諾された単位期間の代金を上限としますが、通常予見が不可能な損害についてはその責任を負いません。

責任の制限

BBSS は、故意または重大な過失がある場合をのぞき、本ソフトウェアに関して、**BBSS** の責に帰すべき事由によりお客様に生じた損害についての補償は、利用者が **BBSS** に実際に支払われた代金のうち使用許諾された単位期間の代金を上限としますが、通常予見が不可能な損害についてはその責任を負いません。この責任制限は、本ソフトウェアおよび第三者の提供する本ソフトウェアの関連ソフトウェアの使用、誤用、依存もしくは他の製品との組み合わせなどによる損害または本ソフトウェアおよび本ソフトウェアの関連ソフトウェアの障害、停止、中止など一切の事由による損害に対して適用されます（第三者により被った損害も含む）。

本ソフトウェアが有償である場合の特別条項

利用者は、**BBSS** の定めた条件で一時的または継続的に使用許諾の対価を支払うものとします。また、バージョンアップの場合も同様とします。継続的な使用許諾料が生じる場合、利用者は、**BBSS** の定めた条件に従った支払いのないときには、以後、本ソフトウェアを使用することができません。

BBSS は、本ソフトウェアが、**BBSS** が本ソフトウェアに付随して提供する資料の内容に実質的に従って可動することを、利用者が本ソフトウェアの対価を支払った時または本ソフトウェアの利用を開始した時のいずれか早いときから3か月間保証します。この保証に反する事由が生じた場合には、**BBSS** は、その判断に従い、補修、代替品の提供または返金を行います。それ以上の責任は一切負いません。なお、**BBSS** の認定していない他社製品と組み合わせて使用したり、本ソフトウェアを修正したりして生じた可動不良は、すべて利用者の責任となり、上記保証は適用されません。

本ソフトウェアが有償の場合にも上記「保証責任の免責」および「責任の制限」が適用されますが、その適用に法令の規制があるときは、保障額・損害賠償額等は、本ソフトウェアの使用許諾の対価として、利用者が支払った金額を上限とします。

使用許諾終了後の措置

使用許諾終了後 BBSS は、利用者に対して、本ソフトウェアに関する一切の責任を負わないものとしします。

また、事由の如何を問わず、使用許諾が終了した時点で利用者が一時的または継続的な使用許諾に対する対価である使用許諾料が未払いである場合には、使用許諾終了後であっても利用者がその使用許諾料を支払うまでの間、利用者の債務は消滅しません。

本ソフトウェアによる情報収集機能

本ソフトウェアは、お客様がアクセスした Web ページの URL を検知処理のために BBSS のサーバに送信します。送信された情報は、検知判定および BBSS が提供する製品・サービスの品質向上の為に限って利用されます。収集した個人情報は、BBSS のプライバシーポリシーにしたがって、厳正な管理下で安全に取り扱います。

準拠法、裁判管轄

本使用許諾契約書の準拠法は日本法とします。また、本使用許諾契約書に関連して BBSS と利用者の間で生じた紛争については東京地方裁判所を第一審専属的合意管轄裁判所とします。

2011 年 09 月 16 日 制定